

警察署協議会会議録

大牟田警察署協議会

開催年月日時	令和3年12月9日 午後4時30分から 令和3年12月9日 午後5時40分まで	
開催場所	大牟田警察署 3階 会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長、副署長、刑事管理官、総務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通課長、警備係長、総務第二係長
議事概要		
【開会】（会長） ○ 本年も、新型コロナウイルスの感染拡大、東京オリンピック・パラリンピックの無観客開催などいろいろな出来事があった。 ○ 9月に開催予定であった第2回警察署協議会については、コロナ禍のため中止し、書面による報告とした。 ○ 今回は、署長、副署長が9月に着任されて初めての開催となる。 ○ それでは、令和3年度第3回目の大牟田警察署協議会を開会する。 【署長挨拶】 ○ 日頃から委員の皆様には、警察活動に対する御理解と御協力を頂き、感謝申し上げます。 ○ 大牟田警察署での勤務は今回が3回目であり、市民の皆様の目線・立場に沿った活動を推進し、大牟田警察署の存在をアピールしていきたいと考えている。 ○ 本日は、令和3年下半期の取組み結果、令和4年の推進事項及びアンケートへの回答について報告させていただくが、委員の皆様にあつては忌憚のない意見をお願いします。 【副署長挨拶】 ○ 日頃から委員の皆様には、警察活動に対する御理解と御協力を頂き、感謝申し上げます。 ○ 大牟田警察署での勤務は今回が2回目であり、管内の暴力団対策や交通死亡事故抑止などの諸対策を強力に推進し、市民の安全・安心を守るため、挙署一体となって邁進していく所存である。 ○ 今後も、皆様方の御協力をお願いします。 【報告事項等】 1 総務課長		

議 事 概 要

- 令和３年下半期の主な取組み
 - ・ 犯罪被害者支援自動販売機の設置促進
 - ・ 良好な職場環境の整備
 - ・ 警察官採用募集活動の推進
- 令和４年の推進事項
 - ・ 犯罪被害者支援自動販売機の設置促進
 - ・ ワークライフバランスの推進
 - ・ 公用車事故防止対策の推進

２ 生活安全課長

- 令和３年下半期の主な取組み
 - ・ 子供・女性の安全を確保するための対策の推進
 - ・ ニセ電話詐欺等予防対策の推進
 - ・ 主な検挙状況
- 令和４年の推進事項
 - ・ ニセ電話詐欺抑止対策の推進
 - ・ 人身安全関連事案への迅速・的確な対応
 - ・ 繁華街・歓楽街における安全・安心の確保

３ 地域課長

- 令和３年下半期の主な取組み
 - ・ 地域と共にある警察活動の推進
 - ・ 現場執行力の強化
- 令和４年の推進事項
 - ・ 地域に根差した警察活動の推進

４ 刑事第一課長

- 治安情勢（刑法犯、性犯罪、窃盗犯）報告
- 令和３年下半期の主な事件検挙
- 令和４年の推進事項
 - ・ 重要凶悪事件の徹底検挙
 - ・ 重要事件に発展する恐れのある前兆事案の徹底検挙
 - ・ 侵入窃盗及び連続発生する窃盗事件の早期検挙

５ 刑事第二課長

- ニセ電話詐欺事件の発生状況及び検挙状況
- 暴力団取締り状況、暴力団排除活動
- 薬物銃器係検挙状況
- 令和４年の推進事項
 - ・ ニセ電話詐欺の検挙・抑止
 - ・ 暴力団総合対策の推進
 - ・ 薬物銃器事案の対策の推進

議 事 概 要

6 交通課長

- 大牟田市の人身交通事故の推移
- 飲酒運転事故の発生状況
- 令和3年の総括と令和4年の推進事項
 - ・ 飲酒運転の撲滅
 - ・ 交通事故の抑止
 - ・ 高齢運転者・歩行者の交通事故抑止

7 警備課長

- 令和3年下半期の主な取組み
 - ・ オリンピック・パラリンピック関連対策
 - ・ 災害対策
 - ・ 国際テロを踏まえた来日外国人対策
- 令和4年の推進事項
 - ・ 官民一体となったテロ対策
 - ・ 災害対策の強化

【アンケートに対する回答】

- 委員から「紙媒体や愛情ネット、FM たんと等に加えて電子公告板を活用して、よりスピードのある周知を徹底してみてはどうか。」旨の意見があり、総務課長から「令和3年中、当署では、大牟田警察署前交差点の電子公告板に『全国交通安全運動』、『ニセ電話詐欺の注意喚起』、『「みまもっち」の利用促進』、『指名手配強化月間』、『飲酒運転撲滅』、『自転車の安全利用』などに関する記事を掲示し、市民の皆様への注意喚起等に努めた。今後も、機会あるごとに電子公告板に限らず、各種広報媒体を活用した広報啓発活動に努めていく。」旨の説明があった。
- 委員から「被害者支援自動販売機の設置について、何かご協力ができるばと思っている。」旨の意見があり、総務課長から「現在も、市内の各企業に対して、被害者支援自動販売機の設置について働きかけている。今後も、犯罪被害者等に対する支援活動の輪を広げていくため、1台でも多くの支援型自動販売機の設置に向けて取り組んでいく。」旨の回答があった。
- 委員から「サイバー犯罪の現状はどのようになっているか。」旨の質疑があり、生活安全課長から「近年、スマートフォン等の普及により、インターネットを介した犯罪被害に関する相談が全国的に増加傾向にあり、当署でも、サイバー犯罪関連の相談や詐欺に関する相談を多数認知している。また、詐欺については、今年に入りサポート詐欺や、還付金詐欺が多発している。今後も、最新の手口を踏まえた広報啓発活動を推進していくとともに、関係機関・団体・企業に対して、被害阻止に向けた協力を依頼し、大牟田市から被害者を出さない取組を強化していく。」旨の説明があった。
- 委員から「新幹線の新大牟田駅前に交番を設置出来ないか。」旨の質疑があり、地域課長から「交番を新設・移転するためには、犯罪・事故等の発生状況、予算の確保、人員の確保など様々な要件が必要となるため、現状では、新大牟田駅前に交番を設置することは難しい。しかし、同地区の再開発等に

議 事 概 要

より、犯罪情勢等が変われば検討していく必要があると考えている。」旨の説明があった。

- 委員から「大牟田警察署管内の会社や工場からの電気機器、金属部品等の窃盗の状況は、どうなっているか。」旨の質疑があり、刑事第一課長から「今年の発生はないが、平成30年と令和2年に金属加工会社において窃盗事件が発生しており、現在も犯人検挙に向けて捜査中である。」旨の説明があった。
- 委員から「今後の暴力団排除の取組みについて、どのように行っていくのか。」旨の質疑があり、刑事第二課長から「今年は、暴力団事務所の完全撤去に至るなど、大牟田市における暴力団排除が大きく進展した年であった。市民の協力がなければ、絶対に成しえなかったものと考えている。今後の暴力団対策については、一人でも多くの組員を検挙するため、あらゆる法令を駆使して取締りを実施していく。また、暴力団排除に関しては、各種会議等に、積極的に参加するなどして情報発信を行い、暴力団排除気運を更に高めていく。」旨の説明があった。
- 委員から「大牟田市の「大牟田市安全・安心ステーション」の取扱いは今後どうなるのか。」旨の質疑があり、刑事第二課長から「同所の所有者が、土地を如何に活用するかという問題になる。土地の所有者が、再活用する場合や売却する案が浮上した場合には、大牟田市に連絡が入ることになっている。その際は、当署にも連絡が入るので、暴力団排除の観点等から連携していきたいと考えている。」旨の説明があった。
- 委員から「市内に点在する暴力団事務所の撤去について、どのように実施していくのか。」旨の質疑があり、刑事第二課長から「大牟田市内には未だ、暴力団事務所が数箇所存在している。当署としては、署長指揮の下、将来的な事務所撤去を見据え、暴力団事務所等に関する情報収集に努め、実態把握を進めていきたいと考えている。」旨の説明があった。
- 委員から「暴力団事務所跡地について、クリーンなイメージをアピールする方法がないか。」旨の質疑があり、刑事第二課長から「現在、同跡地は、市が所有している。同所の最終的な活用方法については、大牟田市が判断することになるが、大牟田市から相談があれば、随時、提案をしていきたいと考えている。」旨の説明があった。
- 委員から「若年性認知症の者が運転免許証を更新する際の検査はどのように行っているか。」旨の質疑があり、交通課長から「道路交通法では、運転免許保有者が一定の病気にかかっていることが判明したときは、運転免許の取り消し又は六か月を超えない範囲で免許の効力を停止することができる。」旨の説明があった。
- 委員から「管内の街路樹が伸び過ぎて、標識や縁石が見えにくい箇所があるが、どうしたらいいか。」旨の質疑があり、交通課長から「街路樹の枝が伸びて視認性が悪い場合は、道路管理者に対して速やかに枝を剪定するよう依頼している。そのような場所を発見した際は、警察署に連絡をいただきたい。」旨の説明があった。
- 委員から「旭町の炭坑鉄道踏切遮断機が撤去されたが、併せて歩行者が国道を横断できないように軌道敷の上を遮断できないか。」旨の質疑があり、

議 事 概 要

交通課長から「同踏切については、すでに歩行者が横断できないように措置している。」旨の回答があった。

【閉会】（会長）

以上で、令和３年度第３回大牟田警察署協議会を閉会する。

議 事 概 要

